

飛行船



心をひとつに、力の限り

～体育大会終わる～

優勝は1組 準優勝 2組



夏を思わせる暑さの中、「第68回 体育大会」が終わりました。「生徒が主役」。その当たり前を当たり前にとってのけられましたね。学年目標の「カッコいい先輩になる」の一面が見ら

れたと思います。

さて、体育大会を通して私たちは何を学んだでしょう。協力・団結、口先だけではない、自分を生かせる場所で、自分のできることを精一杯やる。どの競技もレースである以上勝ち・負けが必ずつく。ただ単に「勝った」「負けた」だけを追い求めているのだろうか？違うよね。「勝ちたい」という思いを持って全力で取り組んだその姿に「ウソ」はない。そこが一番大切にされたいところです。多くの人は見ている。単純に勝ち負けを論じるのではなく、そこに「力の限り」の心があつたのかどうかをね。人が感動するのは大きな成果があつたからではないよね。そこに向かうまでのひたむきな取り組み、姿勢。そこに心動かされるのです。2年生としての役割はきちんと果たせたと思います。

みどころだった種目の結果は？



綱引き 予選を全勝（全戦2-0）で抜けた1組と1敗けの2組との決勝。本戦も2-0で1組の勝ち。田を寄せ付けない無敗の勝利でした。

綱引き	1位	1組
	2位	2組
学年演技「台風の日」	1位	4組
	2位	1組
学級旗 最優秀賞		4組

台風の日 練習のときは4組が負けなしでした。これまた、土つかずの勝利となりました。1組がずいぶんと追い上げましたが、一步及ばず。

朝の教室で



どのクラスにもその行事にかける思いがあるね。きっと朝学活が始まる前にリードして黒板に書いた生徒がいるでしょう。

ありがとうございました

暑い中、たくさんの保護者の方が見に来ていただき、温かい声援をいただきましてありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。